

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり	施策主管課	産業振興課
	施策	4-4	施策名	商工業の振興	施策主管 課長名	小林 隆浩
関係課	産業振興課					

1. 施策の目的

対 象	A 商工業者	意 図	A 経営改善し担い手や雇用を確保している
	B 町民		B 就業の場が増えてきている

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値 下段：実績値				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A 商工業事業者数（減少抑制）（現状値：H30時点）	人	775	778 ----- 725	776	774	772	770
B 創業者数（増加）（現状値：H30時点）	件	2	9 ----- 5	10	11	12	13

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

本町への大規模店舗の進出や近隣自治体の大規模店舗での商品購入及びアマゾンや楽天などの大手インターネット販売の利用などにより商店街の利用者が減少している。また、事業者の高齢化や後継者不在により廃業者数が新規創業者数を上回ったため、事業者数の減少となった。
新規創業者に対する創業支援セミナー等の開催や創業支援補助金、商工会や金融機関と連携した支援により5件の新規創業があったが、コロナ禍による先の見えない経済状況も影響し、目標とした件数には届かなかった。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

<ul style="list-style-type: none"> ・新規創業者支援のための創業支援セミナーの開催、制度融資、創業等支援補助金の交付等、商工会等の関係機関と連携して取り組んだ。 ・コロナ禍で売り上げが減少した中小事業者を支援するため、中小企業等経営継続支援給付金、飲食店等経営継続支援給付金事業を実施した。 ・商工会と連携し、地域における消費を喚起・下支えするためプレミアム付商品券事業を展開し、町内事業者の事業継続を支援した。 ・高田工業団地96-4区画の土地売買申込書を受領した。

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

<p>商店街の賑わいの創出と街なか再生に取り組むため、事業者の事業継続に対する考え方や地域住民のニーズなどビジョンの策定に必要な各種データを基に協議会で議論を行い長期的なビジョンを策定する。また、中小事業者への経営継続支援の充実、創業支援として空き店舗と創業者のマッチングを進めるとともに、地元事業所への就職を促進するために、高校生への就職説明会も充実させていく。</p>
--

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4204	商工活性化事業	97,992	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
2	4205	会津本郷焼振興事業	2,834	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	4370	企業誘致促進支援事業	45,747	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
4	5642	高田工業団地販売管理事業	65,784	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
5	5643	新鶴工業団地販売管理事業	2,293	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
6	14954	創業事業継続支援事業	55,740	拡充	拡大	①有効性改善	○